

2026年 3月 4日

救急外来を受診された患者さんへ

「血液凝固分析装置 FibCare 導入前後における救急外来出血患者の輸血開始までの時間に関する後ろ向き観察研究」への協力をお願い

高次救命治療センターでは、下記のような診療を受けた患者さんの情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：FibCare 導入前（2016年3月1日～2021年1月31日）あるいはFibCare 導入後（2021年2月1日～2025年12月31日）の間に救急外来を受診し、外傷または非外傷性出血（消化管出血など）によるものと判断され、初療段階で実際に輸血が開始された患者

研究期間：研究機関の長の研究実施許可日～2028年3月31日

研究目的・利用方法：本研究は、救急外来を受診した出血を伴う患者さんを対象に、血液凝固分析装置 FibCare 導入前後で、輸血開始までに要する時間を比較し、診療の迅速化に与える影響を検討することを目的としています。診療録に記録された検査結果や治療内容などの既存情報を用いて解析を行い、今後の救急診療における輸血・止血対応の改善に役立てることを目指します。

研究に用いる情報の項目：

以下の項目について、診療録より取得します。

患者背景：年齢、性別、症例分類、主病名、搬送手段、既往歴、薬歴（抗血小板薬・抗凝固薬）

外傷の場合：ISS、Ps スコア、産科疾患の場合：妊娠高血圧症候群の有無、産科 DIC の有無、IVF-ET の有無

来院時所見：来院日、救急外来到着時刻、収縮期血圧、拡張期血圧、心拍数、体温、意識レベル

検査項目：AST、ALT、LDH、T-Bil、Scr、BUN、フィブリノゲン（FibCare 測定値）、フィブリノゲン（中央検査測定値）、PT-INR、APTT、pH、BE、Lac、ヘモグロビン、血小板数

治療関連情報：輸血の有無および種類（RBC/FFP/クリオプレシピテート）と開始時間・24時間の投与量、来院時から投与までの時間、異型輸血の有無、輸血の契機、ショックの有無、止血介入（手術/DCS/IVR/内視鏡）の有無と開始・完了時間、トラネキサム酸・4F-PCC・プリズバインド・オンデキサの投与の有無、転帰

研究に用いる試料・情報の利用を開始する予定日：2026年3月6日

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりま

せん。本研究の内容や研究結果等について質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としないので、以下の連絡先まで申し出てください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会において審査、承認され、研究科長・病院長の許可を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

研究責任者

岐阜大学医学部附属病院 高次救命治療センター
氏名：福田 哲也

連絡先

岐阜大学医学部附属病院 高次救命治療センター
電話番号：058-230-6448
氏名：福田 哲也

【苦情窓口】

岐阜大学医学系研究科・医学部 研究支援係
〒501-1194
岐阜県岐阜市柳戸 1 番 1
Tel：058-230-6059
E-mail：rinri@t.gifu-u.ac.jp